

平成29年度 事業報告

【当協会を取り巻く状況】

「健康日本21（第二次）」の中間評価報告書の素案が3月に提示されました。最上位の目標である「健康寿命の延伸・健康格差の縮小」の実現に関しては、健康寿命が男性72.14年（香川72.37年）、女性74.79年（香川74.83年）と、平成22年の調査に比べて延伸し、世界トップクラスの平均寿命との差も縮小していたことから、目標は達成されたことが分かりました。今後は、さらに一層の「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」に向けて、生活習慣・健診成績・疾病などの要因が健康寿命にどの程度影響を及ぼしているかを調査研究し、戦略の構築を図ることとしています。

また、職域におけるがん検診については、厚労省は新たに「職域におけるがん検診に関するマニュアル」を策定し、3月29日付で保険者・事業者、検診実施機関、都道府県等に通知しました。職域のがん検診は、従来から任意で行われていたため把握困難でしたが「有効性のあるがん検診」の観点から、このたび新たにマニュアルが提示され、市町が行う対策型検診と同等のがん検診や精度管理を求めています。

「健康増進法一部改正」案が3月に閣議決定され国会に提出されました。望まない受動喫煙の防止を図るため、施設等を区分し、第1種施設（学校、病院、児童福祉施設その他の受動喫煙により健康を損なう恐れが高いものが主として利用する施設）の「特定屋外喫煙場所」以外での喫煙を禁止するなど、受動喫煙防止対策への一歩がようやく踏み出されました。

また、「第3期がん対策推進基本計画」が10月に策定され、香川県においても「第3次香川県がん対策推進計画」が策定されました。県では、第3次目標として成人の喫煙率を8%（国3期目標12%）、がん検診の受診率（69歳以下）を55%以上（国3期目標50%以上）など、国の目標値を上回る目標を立てています。

こういった状況の中、当協会は基本方針である、「学校や地域・職域の健康診断及び特定保健指導」を通して、生活習慣の改善や疾病を予防する機会を提供し、「生活習慣病やがんの予防、禁煙や生活習慣の改善による健康づくりを推進し、県民の心とからだの健康の保持及び増進と健康な生活の実現」に努めました。

公益事業1：心とからだの健康保持及び増進事業

1 普及啓発活動

＜県民に向けた情報発信＞

県民への普及啓発活動は、時代背景や地域特性を踏まえて、新しい情報を的確に提供する必要があることから、ホームページや新聞・イベントなどを通して①生活習慣病やがんの予防に関する情報 ②健康診断の受け方や数値の見方・活用方法に関する情報 ③生活習慣の改善方法に関する具体的な情報を発信し、県民の健康意識の向上と心とからだの健康の保持及び増進を推進いたしました。特にホームページは、個人や団体に向けた健康診断の種類や項目の解説や新しい情報の提供を行うために、申し込みから健診結果の説明、健康増進・保健指導の実際まで具体的な情報を常時提供し、県民の健康保持及び増進に役立ててもらえる

よう努めました。

< 県・市町・企業・各種団体との連携による啓発活動 >

当協会は、生活習慣病やがんの予防に関する啓発活動・調査研究事業に取り組む民間機関として、県・市町・企業、香川たばこの害から健康を守る会・ピンクリボンかがわ県協議会・がん患者会ネットワーク香川、香川県産業看護研修会ほか各種団体などと連携することで、より効果的な啓発活動を目指し、以下の普及啓発活動に取り組みました。

(1) 禁煙・防煙に関する普及啓発活動

① 禁煙・防煙 出前講座及び禁煙相談の開催

県内全域の小・中学校、地域・職域を対象にした禁煙・防煙 出前講座を行ったほか、高松市が実施する「平成 29 年度高松市禁煙相談・出前講座」に協力し、講師派遣の連絡やアンケート調査等を行いました。

禁煙・防煙 出前講座の実施状況

日時	場所	対象	講師
5月9日(火)12:30～	高松東ロータリークラブ	会員	森田医師
6月1日(木)14:00～	香川県庁ホール	県民、職員ほか 250人	森田医師
6月14日(水)13:45～	鶴尾小学校	6年 20人	森田医師
6月27日(火)13:20～	龍雲中学校	1年 303人、教職員 17人	森田医師
7月5日(水)13:30～	塩江中学校	1年 18人	二宮薬剤師
7月7日(金)13:40～	屋島中学校	1年 181人	二宮薬剤師
8月3日(木)14:00～	保健指導実践者育成研修会	保健指導従事者 150人	森田医師
8月18日(金)19:00～	サン調剤薬局	禁煙支援に携わる薬剤師 50人	森田医師
9月28日(木)14:00～	高松市役所	高松市職員 107人	森田医師
10月11日(水)13:30～	四国管区警察局	職員 53人	森田医師
10月26日(木)14:25～	三豊市立詫間中学校	3年 100人、教員	森田医師
11月30日(木)14:25～	さぬき市立さぬき南中学校	1年 125人、教職員 9人	森田医師
12月7日(木)14:00～	藤井学園 寒川高等学校	全校生、教職員 600人	森田医師
12月20日(水) 19:30～	香川県薬剤師会	学校薬剤師、薬剤師、教育関係者等 70人	森田医師
12月21日(木)14:30～	中讃保健福祉事務所研修室	中讃館内高・中学校関係者、市町関係者	森田医師
1月26日(金)16:00～	橘一吉工務店 会議室	社員 21人	森田医師
2月2日(月)14:45～	円座小学校	4・5・6年、教職員、保護者 400人	森田医師

② 世界禁煙デー香川フォーラムの開催

当協会に事務局を置く「香川・タバコの害から健康を守る会」に協力し、「世界禁煙デー香川フォーラム 2017」にスタッフを派遣するとともに特別協賛しました。

日時：平成 29 年 5 月 27 日(土)15:30～

場所：社会福祉総合センターコミュニティーホール 参加人数：約 150 人

内容：特別講演「復興には、まず健康」橋本洋一郎先生（熊本市民病院首席診療部長）
「スモークフリーコンサート」「よしもと住みます芸人によるコント『禁煙』」

③ 第12回日本禁煙学会開催に向けた協力

2018年11月に高松市で「第12回日本禁煙学会学術総会(会長 久米川啓 県医師会長)」が開催されます。当協会は、学会事務局として月1回の実行委員会の開催や関係機関への調整や協力要請を行うなど学会の成功に向けた準備作業に努めました。

(2) 子宮頸がんに関する普及啓発活動

上皮内がんを含めた子宮頸がんは20歳代の若年層で急速に増えていることから、若い世代への普及啓発活動として高松市が実施する「お・と・な力アップ講座」と連携し、講師派遣や教材等提供を行いました。

お・と・な力アップ講座開催状況

実施日	会場	講師	人数
9月30日(金)16:20～	高松大学 発達科学科	露木先生	200人
10月5日(水)15:10～	香川大学医学部	露木先生	80人
3月2日(金)13:00～	瓦町 FLAG 大会議室	露木先生	50人

(3) 乳がんに関する普及啓発活動

当協会に事務局を置く「ピンクリボンかがわ県協議会」と共催し、10月の乳がん月間の期間中（10月2日～31日）、高松丸亀町壺番街の三町ドームをピンク色にライトアップしました。2日の点灯式では、ミニコンサートやサイエンスカフェイズ、啓発グッズの配布などを行い、乳がん検診の重要性を訴えました。（参加人数約100人、資料配布数500部）

このほか、月間中、“ディノス・セシールが主催する「ピンクリボンデーin 高松」（10月2・3日）に協力し、セミナーの講師派遣を行いました。

① 乳がん検診に関する講習会の開催に協力

1月27日(土)「ピンクリボンかがわメディカルネット講習会」(サンポート61会議室)

「ピンクリボンかがわ県協議会」と共催し、県内の乳がん検診に携わる医療従事者向けの講習会を開催しました。（参加人数約80名）

○講演：「乳がん検診における超音波検査の使い方」

講師：大貫幸二先生（(岩手県立中央病院医療情報管理部次長、乳腺・内分泌外科部長）

座長：武部晃司先生

○症例検討会 オーガナイザー武部晃司先生・ゲストコメンテーター大貫幸二先生

② 「女性の健康週間 健康セミナー&相談会」の開催

日時：3月2日(金)13:30～

場所：瓦町FLAG第1・第2大会議室

女性の健康週間の取り組みとして、高松市の「お・と・な力アップ」講座や「健康相談」「街角リボンサロン」「乳がん一人で泣かないで」を協働開催しました。

内容 ①女性のための健康セミナー「ライフステージと女性の健康-おとな力アップ-

②女性の健康相談(先着5名)

産婦人科専門医：露木佳子先生(香川県予防医学協会)

乳腺専門医：法村尚子先生(高松赤十字病院)

③体験しよう!「街角リボンサロン」(主催：ピンクリボンかがわ県協議会)

④「乳がん一人で泣かないで」(主催：あけぼの香川)

③ 街角リボンサロン講習会の開催協力

県内3つの乳がん患者会、医師や看護師などとともに、ピンクリボンかがわ県協議会が主催する「街角リボンサロン」(瓦町FLAG 市民活動センター第2会議室)の開催に協力し、がんを取り巻く環境づくりを推進しました。

街角リボンサロン講習会の開催状況

日時	内容	講師	参加人数
7月1日(土)13:30～	乳房パット作り	小山富子(NPO法人全国福祉理美容師養成協会香川支部)	20
8月5日(土)13:30～	眉プレートの作り	橋詰静代(ソシオエステティシャン)	20
10月14日(土)13:30～	メイクでシミや肌のくすみをカバーする方法	橋詰静代(ソシオエステティシャン)	14
12月2日(土)13:30～	ハンドケア&ネイルケア		16
1月6日(土)13:30～	ボディ&フットケア		16
2月3日(土)13:30～	腸整力を磨こう!をテーマの講演	長尾志津代(香川ヤクルト管理栄養士)	20

(4) 職域を対象にした働く人への普及啓発活動

当協会が実施する各種健康診断・各種がん検診(延べ約13万4千件)の約70%を占める職域健診受診者に対しメタボリックシンドローム啓発ティッシュやリーフレットの配布を行ったほか、企業団体等へのポスターやリーフレットの配布を行いました。

(5) 健康づくりイベントへの協力

県が主催する「かがわ食育・地産地消フェスタ」(10月9日)に協力し、健康づくりや健康診断に関する情報を楽しく学んでもらえるよう、「野菜を1日350g以上食べましょう」の内容でブース出展を行いました。

(6) 常設展示コーナーでの健康教育

別館1階に常設している展示コーナーにおいて、健診受診者や来場者に対し、食事バランスガイドによる食事内容の見直しや野菜摂取の提案・運動習慣の振り返りなどを行い、健康教育を実施しました。

(7) 最新型「胃胸部併用デジタルX線検診車」の整備

平成30年1月18日(木)胸部X線撮影と胃部X線撮影(バリウム検査)の両検査が1台の車両で可能となる、胃胸部併用デジタル検診車が予防医学事業中央会香川県支部に配備されました。この検診車は、日本宝くじ協会の社会貢献広報事業の助成金(約6500万円)を受けて、予防医学事業中央会が整備したもので、胃部検診車では初めてのフラットパネルディテクタ(FPD)を備えた胃部X線装置が搭載されていることから、従来の検出器よりも画像の精度に優れており、がん発見率の向上や被曝の低減が期待できます。検出器の薄型化により、完成車両は以前の物よりコンパクトな仕上がりで、最新車両により、環境対応や清音にも優れた仕様となっています。

2月より本格始動し、県内の事業所等を巡回して質の高い検診を提供しています。

2 調査研究事業について

(1) データ収集・精度管理事業を通じた情報発信

がんや生活習慣病の予防、メンタルヘルスについては、特に働く人々への対策が重要視されていますが、職域健診の受診状況は未だに十分把握されていないのが実情であることから、当協会が実施する約8万件(がん検診は延べ5万2千件)に上る職域健診の健診結果や保健指導結果について情報収集し把握に努めました。

また、がん検診については、精度管理が最も重要であることから、当協会のデータ管理システムを用いて、実施主体や医療機関との連携により精密検査結果の把握を推進するとともに、必要に応じて要精検者の追跡調査やがん患者の追跡調査(5年間)などの各種精度管理事業を行い、調査結果を実施主体など関係機関にフィードバックしました。

このほか、平成29年度は、特定健診:12,928件、特定保健指導:動機づけ支援266件、積極的支援140件を実施しました。また、肺がん検診:32,940件、胃がん検診:14,920件、乳がん検診:6,670件、子宮がん検診:6,851件、前立腺検診:5,982件、大腸がん検診:27,177件、学校心電図検査(標準12誘導):11,370件を実施しました。これにより各検診・検査データ約120,000件を収集しました。

また、自治体や企業の担当者が必要とする情報を直接検索できるソフト(健診データ簡易検索システム)を昨年に引き続き1市1事業所に提供しました。今後も引き続き本ソフトの普及促進を図る予定です。

また、機器などの整備についても、保健医療技術や情報技術などの進歩を踏まえ検診検査精度の維持向上・顧客サービスの向上及び業務効率化等に対応するために最新検査機器への更新を行いました。

(2) 「平成28年度事業報告書」の刊行

当協会の平成28年度事業報告書をまとめ関係機関に配布しました。この報告書は当協会が実施した新生児から後期高齢者までの幅広い健康診断等情報約140,000件の多岐にわたる検査項目を集計し結果を掲載したもので、県内の関係機関や県民の方々に報告書を通して情報発信するとともに関係機関との連携を深めました。

(3) 公益事業推進会議の開催

28年度事業報告書の作成、がん検診の精度管理・追跡調査、公益事業の推進状況について、報告・協議を行いました。

- ① 2017年度第1回公益事業推進会議の開催（4月4日 15:30～ 管理棟2階会議室）
- ② 2017年度第2回公益事業推進会議の開催（6月28日 15:30～ 管理棟2階会議室）
- ③ 2017年度第3回公益事業推進会議の開催（9月6日 15:30～ 管理棟2階会議室）
- ④ 2017年度第4回公益事業推進会議の開催（10月30日 15:30～ 管理棟2階会議室）
- ⑤ 2017年度第5回公益事業推進会議の開催（12月20日 15:30～ 管理棟2階会議室）
- ⑥ 2017年度第6回公益事業推進会議の開催（3月7日 15:30～ 管理棟2階会議室）

(4) 第3回香川県予防医学協会研究会」（平成30年2月19日）の開催

昨年に引き続き、当協会すべての職員を対象にした「第3回香川県予防医学協会研究会」を開催しました。これは大谷所長を中心にした内部研究会で、職員全体が調査研究事業に関わり発表することで職員の資質向上を図るためのものです。各種検診の多様化・高度化に対応できるよう検診検査技術や知識の向上に努めるとともに、専門知識を生かし情報発信できる体制づくりに努めました。

演 題	所属課(科)	発表者
1.当施設における乳がんに関する意識調査	放射線科	土肥美佳
2.当施設での粘膜読影の現状	放射線科	松井真澄
3.胃胸部検診車の更新について	放射線科	堀河友和
4.腹部超音波オンラインシステムの導入について	施設健診科	松本導彦
5.協会ホームページの改正について	業務課	大野由季
6.当施設における空腹時血糖値、HbA1cの現状	施設健診科	松岡恵美子
7.肝臓の高エコー腫瘍についての検討	施設健診科	岡田麻友美
8.人間ドックにおける高齢受診者への対応についての検討	施設健診科	山津美穂

(5) 各種学会・研修会等への参加

昨年に引き続き、関係する学会・研修会等に積極的に職員を参加させ、職員の資質向上と医療技術への貢献に努めました。

実施日	研修会等の名称	場所	部署
2017年4月3日～ 2018年3月26日 毎週	乳腺内分泌外科カンファレンス(香川大学がん会議)	高松市 香川大学	医師 放射線科 施設健診科
2017年4月6日～ 2018年3月2日 毎日	いけのべヘルスの会 (第80回～第90回) (香川大学公衆衛生学教室主催)	高松市 香川大学	医師
2017年5月28日～ 2018年3月24日 隔月	香川県消化器画像研究会「オリーブ会」	高松市	放射線科
2017年6月8日～ 2018年2月8日 隔月	香川県放射線技師会「消化管部会」	高松市	放射線科
4月13日～16日	第70回日本産婦人科学会学術講演会	広島市	医師
4月23日	香川県診療放射線技師会第32回通常総会 第39回学術大会	高松市	放射線科
4月23日	第41回香川県医学検査学会	高松市	検査科
4月27日～29	第117回日本外科学会学術総会	横浜市	医師
5月11日～13日	第93回日本消化器内視鏡学会総会	大阪市	医師
6月9日	香川県臨床検査技師会 一般検査研修会	高松市	施設健診科
6月17日	第2回 香川CT技術研究会	高松市	放射線科
6月18日	香川県消化器内視鏡技師レベルアップ研修	丸亀市	施設健診科
6月18日	消化器内視鏡機器取り扱い講習会	丸亀市	施設健診科
7月13日	第3期 特定健診・特定保健指導の円滑な実施に向けての説明会	東京都	保健指導科
7月16日	感染管理 感染症の動向と感染対策	高松市	施設健診科
7月30日	FUJIFILME MEDICAL SEMINAR 2017in 高知	南国市	放射線科
7月30日	第21回国産科画像研究会	南国市	放射線科
8月2日	保健指導実践者育成研修会	高松市	保健指導科
8月6日	第1回日本消化器がん検診学会	松山市	放射線科
8月20日	乳房超音波検査を学ぼう! 2017 ベーシック編	東京都	施設健診科
8月24日～25日	第58回日本人間ドック学術大会	埼玉県	医師
8月31日～9月1日	第35回全国情報統計研修会	神戸市	業務課
9月2日	第21回さぬきセミナー	高松市	放射線科
10月6日	第12回香川県先天代謝異常研究会	高松市	検査科
10月12日～15日	第94回日本消化器内視鏡学会総会	福岡市	医師
10月21日	エクセレントカンファレンスFMS	高松市	放射線科
11月10～11日	日本乳がん検診学会学術総会	徳島市	放射線科

11月25日	東京Jr. 胃会	東京都	放射線科
11月26日	日本人間ドック学会 人間ドック検診情報管理指導士 第47回ブラッシュアップ研修会	大阪市	医師
12月2日	超音波画像研究会「膵腫瘍病変について」	東京都	施設健診科
12月3日	臨床化学検査研修会	高松市	検査科
12月9日	第3回中四国東芝CTユーザー会 in 四国	高松市	放射線科
12月9～10日	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会	高松市	検査科
12月9～10日	第48回 日本消化器がん検診学会 中四国地方会	高松市	放射線科
12月10日	ピンクリボンアドバイザー	大阪府	放射線科
12月16日	第16回CTテクノロジーフォーラム	高松市	放射線科
12月16日	超音波スクリーニング研修講演会 2017	東京都	施設健診科
1月13日	第3回 四国消化管造影懇話会	高松市	放射線科
1月18日	香川県肺がん検診従事者講習会	高松市	放射線科
1月26～27日	日本総合健診学会 第46回大会	名古屋市	医師 施設健診科 放射線科
1月27日	ピンクリボンかがわ メディカルネット講習会	高松市	施設健診科 放射線科
1月31日	保健指導実践者スキルアップ研修会	高松市	保健指導科
2月1日	胃がん検診症例検討会	高松市	放射線科
2月4日	C-SMILE セミナー2018	高松市	施設健診科
2月8日	平成29年度母子保健・医療従事者研修会	高松市	検査科
2月8日～9日	平成29年度全国業務研修会	名古屋市	業務課 施設健診科
2月21日～23日	第52回 予防医学技術研究会議	長崎市	放射線科
2月23日	第110回 香川県腹部超音波研究会	高松市	施設健診科
2月24日	平成29年度 肝疾患研修会	高松市	施設健診科
2月25日	内視鏡看護 はじめの一步	東京都	施設健診科
3月2日	女性の健康週間 女性のための健康セミナー	高松市	施設健診科
3月8日	マンモグラフィ検診症例検討会	高松市	放射線科
3月10日	日本マススクリーニング学会 第36回技術部会	横浜市	検査科 施設健診科
3月17日	第26回中四国新生児マススクリーニング研修会	広島県	検査科 施設健診科
3月17日	東京Jr. 胃会 中四国大会	岡山県	放射線科
3月18日	精度管理研修会	高松市	検査科

(6) 学会発表など

昨年に引き続き、当協会が収集したデータをもとに学術研究を行い、その成果を関係する学会・研究会等の症例検討や研究論文等に発表し、医療技術の向上や地域社会への貢献に役立てました。

発表した学会 発表年月日	学術発表等の演題名(共著等を含む)	発表者
第 25 回 日本乳癌学会 2017.7.13	当院におけるトリプルネガティブ乳癌手術症例の検討	大谷昌裕 (共同演者)
第 25 回 日本乳癌学会 2017.7.13	HER2 陽性転移再発乳癌症例の予後の検討: luminal タイプとの比較	大谷昌裕 (共同演者)
第 25 回 日本乳癌学会 2017.7.14	当科における pertuzumab 使用症例の検討	大谷昌裕 (共同演者)
日本消化器がん検診学会中四地方 会 2017.12.9	当施設での技師読影の現状について	松井真澄
日本総合健診医学会 第 46 回大会 2018.1.26	地域における外国人の状況から健診施設において検討すべき外国人対応について	大谷昌裕
日本総合健診医学会 第 46 回大会 2018.1.26~27	乳がん検診で自覚症状を訴えた受診者の検討	土肥美佳
日本総合健診医学会 第 46 回大会 2018.1.27	飲酒とメタボリックシンドロームの関係について	秋山麻衣
日本総合健診医学会 第 46 回大会 2018.1.27	胃内視鏡検査の実施状況について	松本幾子
日本総合健診医学会 第 46 回大会 2018.1.27	胃内視鏡検査の効率的運用について	山崎美幸
予防医学技術研究会議 2018.2.21~23	当施設での技師読影の現状について	松井真澄

公益事業 2 : 新生児の先天性代謝異常等の早期発見に必要な各種検査事業

1 先天性代謝異常等検査

当協会は県内唯一の新生児先天性代謝異常の検査機関として、香川県をはじめ県下医療機関の協力のもと平成 29 年度は再検査 485 件を含む 8,248 件(参考:平成 28 年度県内妊娠届出数 7,699 人)の受託検査を実施いたしました。全 19 疾患の検査を実施しており、検査の結果、疑陽性(約 2.5%)には再検査を行い、要精密検査者(0.2%程度)については県子育て支援課を通して精密検査結果聞き取り調査を行っていましたが、平成 29 年度分より、精密検査結果の追跡調査を当協会で行うことになりました。

平成 27 年度分の聞き取り調査によりクレチン症 7 人、先天性副腎過形成症 2 人が発見されたことが判明しました。

今後も検査精度の維持向上に努め、先天性代謝異常疾患の早期発見並びに早期治療に努めてまいります。